



平成 29 年 4 月 26 日

各 位

会 社 名 アイカ工業株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長 小野 勇 治
 (コード番号 4206 東証・名証第 1 部)
 問 合 せ 先 財務統括部長 市川 豊明
 電 話 番 号 0 5 2 - 4 0 9 - 8 2 6 1

剰余金の配当及び平成 30 年 3 月期配当予想に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 4 月 26 日開催の取締役会において、下記のとおり平成 29 年 3 月 31 日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議いたしましたのでお知らせします。なお、本件は平成 29 年 6 月 23 日開催予定の定時株主総会に付議する予定です。

また、平成 30 年 3 月期の配当予想についても決定しましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 平成 29 年 3 月期の配当

	決定額	直近の配当予想 (平成 29 年 1 月 30 日公表)	前期実績 (平成 28 年 3 月期)
基 準 日	平成 29 年 3 月 31 日	同左	平成 28 年 3 月 31 日
1 株 当 たり 期 末 配 当 金 (内 普 通 配 当) (内 記 念 配 当)	47 円 00 銭 (31 円 00 銭) (16 円 00 銭)	42 円 00 銭 (26 円 00 銭) (16 円 00 銭)	25 円 00 銭 (25 円 00 銭) —
配 当 金 の 総 額	3,068 百万円	—	1,632 百万円
効 力 発 生 日	平成 29 年 6 月 26 日	—	平成 28 年 6 月 24 日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は平成 28 年 10 月に創立 80 周年を迎えました。これを受け、創立 80 周年に応答する平成 29 年 3 月期の配当金予想につきましては、平素よりご支援を賜っております株主の皆様へ感謝の意を表すため、連結配当性向 50%以上を目安とし、年間配当金を 1 株当たり 80 円とすることで進めてまいりました。

平成 29 年 3 月期の配当金につきましては上記考え方並びに過去の還元実績を考慮し、従来公表しておりました 1 株当たり期末配当金 42 円から 5 円増額し、47 円とさせて頂く予定です。

(参考) 年間配当の内訳

基 準 日	1 株 当 たり 配 当 金		
	第 2 四 半 期 末	期 末	年 間
当 期 実 績	38 円 00 銭	47 円 00 銭	85 円 00 銭
前期実績(平成 28 年 3 月期)	21 円 00 銭	25 円 00 銭	46 円 00 銭

3. 平成 30 年 3 月期の配当予想

当社は、株主の皆様への利益還元と会社の持続的な成長を実現するため、各期の連結業績、配当性向および内部留保を総合的に勘案した上で株主の皆様へ利益還元することを利益配分に関する基本方針としております。

平成 30 年 3 月期の配当金予想につきましては連結配当性向を、従来の「30%以上」から、より利益還元重点を置いた「50%を目処」へと変更し、年間配当金を 1 株当たり 88 円（当期から 3 円の増配）とすることを予定しております。

(参考) 年間配当の内訳

基準日	1 株当たり配当金		
	第 2 四半期末	期末	年間
平成 30 年 3 月期予想 (内 普通配当)	40 円 00 銭 (40 円 00 銭)	48 円 00 銭 (48 円 00 銭)	88 円 00 銭 (88 円 00 銭)
平成 29 年 3 月期実績 (内 普通配当) (内 記念配当)	38 円 00 銭 (22 円 00 銭) (16 円 00 銭)	47 円 00 銭 (31 円 00 銭) (16 円 00 銭)	85 円 00 銭 (53 円 00 銭) (32 円 00 銭)

(参考) 当社の直近 3 か年の連結配当性向

	平成 27 年 3 月期	平成 28 年 3 月期	平成 29 年 3 月期	平成 30 年 3 月期 (予想)
年間配当金	43 円	46 円	85 円	88 円
普通配当	43 円	46 円	53 円	88 円
記念配当	—	—	32 円	—
連結配当性向	27.6%*注	30.1%	50.2%	50.4%

注：親会社株主に帰属する当期純利益から事業譲渡益を除外して算出した場合の連結配当性向は 30.2%となります。

以 上